

## 木戸龍介

Behind the Scene  
- その先の揺らぐ風景、揺らぐ価値

2015年8月1日(土)～8月23日(日)開催

[http://coexist-tokyo.com/kido\\_ryusuke\\_exhibition/](http://coexist-tokyo.com/kido_ryusuke_exhibition/)

株式会社 ZE エナジーが運営する、gallery COEXIST-TOKYO (東京都江東区木場) は、2015年8月1日(土)～8月23日(日)の期間、彫刻を中心に制作活動続ける木戸龍介(きど・りゅうすけ)の個展「Behind the Scene- その先の揺らぐ風景、揺らぐ価値」を開催しております。



画像1



画像2

1 「Ash-Eternal Future-」 2014 Incense

2 「Inner Light-Color in Canvas-」 2015 Canvas, Resin H1200, W900, D50mm

本展では、「Ash」と「Inner Light」のシリーズを展示販売いたします。

「Ash」は消滅することで成立する「彫刻」です。物質の存在が希薄になり、文化遺産として恒久的に保存されるべき美術作品の寿命も、多様化する素材や技法によって短くなってきた昨今ではありますが、あらかじめ「消滅」がその存在に組み込まれているこれらの「彫刻」は、自分の運命を受け入れて、どこか諦観的にそこに佇んでおり、その独特の雰囲気をご鑑賞いただけます。

自身の作品について木戸氏は、「Inner Light は表面をイメージが侵食もしくは増殖していく表現ですが、ある時その形が穴をあけて光を取り込むことでダメージが光になるようなイメージをもっております。また、線香や入浴剤の作品も燃焼や溶解するという破壊行為の一方、灰の緊張感のある形や入浴剤の色や香りなどを生み出すという破壊と創造についても考えております。」としてその二面性をあげ、「他の方向から物事をみた時に意味が全く変わることだらけの世の中で、世界をどう捉えればいいのか、今生きている現代をどう捉えていけばいいのか、展覧会で考えられるといいなと考えております。」と語っています。

## ■「Behind the Scene- その先の揺らぐ風景、揺らぐ価値」概要

名称 : Behind the Scene- その先の揺らぐ風景、揺らぐ価値

アーティスト : 木戸龍介

日付 : 2015年8月1日(土)～8月23日(日)

時間 : 11:00～19:00 月曜休廊

主催 : ZE エナジー

URL : [http://coexist-tokyo.com/kido\\_ryusuke\\_exhibition/](http://coexist-tokyo.com/kido_ryusuke_exhibition/)

## ■木戸龍介氏の作品について

木戸氏は多摩美術大学彫刻科を卒業したのち、東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修士課程へ進学しました。これまでに、刻々と変化する流水や煙を、石や木、金属といったソリッドな形態へと落とし込む試みである「Untouchable Image」（画像 5）、内と外を隔てるものを穿ち、断絶から解放するかのよう両者を一体化させていく「Inner Light」（画像 3、4）、「彫刻」が燃焼や溶解によって消滅する「Ash」「Bubble」（画像 1）といったシリーズを発表してきました。

2012 年以降、ギリシャやフィンランド、ドイツ等にて滞在制作するなど、海外での活動を積極的に行い、幼い頃イタリアに滞在した経験のある木戸の彫刻は、「Untouchable Image」で見られるように、石や木といった素材を使用し、飛沫をあげて流れ落ちる水や立ちのぼる煙の迫力を、たっぷりとした量感で表現しているところに、伝統的な西洋美術において体現されてきた崇高さを感じさせます。

同時に、捉えどころのない水や煙をモチーフに選んでいる点において、日本文化に根付く自然や生々流転するものへの興味を伺わせます。



画像 3



画像 4



画像 5

3、4 ブルームバーグ・パヴィリオン公募大賞受賞者展「Inner Light」2012（東京都現代美術館）  
5 「Form of Sin」2011 wood H800×W900×S8000

## ■ gallery COEXIST-TOKYO 概要

名 称 : gallery COEXIST-TOKYO

U R L : <http://coexist-tokyo.com/>

所 在 地 : 〒135-0042 東京都江東区木場 3 丁目 18-17 2F

事業内容 : 美術作品の展示・販売、イベントの企画・運営

運営母体 : 株式会社 ZE エナジー (<http://www.ze-energy.net/>)